

## 1 月 26 日 : VN 指数は好調に推移 (VN-Index +0.45%)

- VN 指数は前日終値のラインを上回り取引を開始した。
- 前場の流動性は昨日とさほど変わらなかったものの、上昇幅を直実に伸ばしながら比較的堅調な推移を果たした。
- 後場には流動性も前日比で増し、大きな売り方が現れることもなかった。ただ、市場が一段高を試す場面では利益確定とみられる売りが入った。
- セクター別では、化学と自動車・部品セクターが相場をけん引した一方で、ヘルスケアやメディアセクターが足を引っ張った。
- 銘柄別では 253 銘柄が上昇、193 銘柄が下落、129 銘柄が変わらずとなった。
- 投資家心理はやや回復し、流動性は前日比 13.3%増の 12.9 兆ドンとなった。

### VN30 指数は市場全体と同等の値動き (VN-30 +0.45%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、19 銘柄が上昇し、8 銘柄が下落、3 銘柄が変わらずとなった。
- 特に、GVR (+2.63%) の上昇が最も大きく、指数上昇をけん引した。
- 一方で、SAB (-2.55%) が最も下落した。その他にも MSN (-1.50%) も軟調だった。

### セクター・個別株の動き

- GVR (+5.65%) をはじめとしたゴム会社の株価が好調だった。GVR は、2024 年に売上高 24 兆 9990 億ドン、税引前利益 4 兆 1040 億ドン、税引後利益 3 兆 4370 億ドンを達成する計画。
- DRC (+6.85%) は 2023 年 12 月に稼働予定のラジアル工場フェーズ 3 と、PCR タイヤ製品（トラック、バス用）の新規受注見込みにより、2024 年に大幅な成長が見込まれている。

- 外国人投資家は買い越しに転じ、 2390 億ドルの買い越しとなった。HPG (+0.35%) や HSG (+1.95%) などが買い越された。一方、VHM (-0.24%) は売り越し銘柄となった。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。